

2025 年度 常磐大学大学院
人間科学研究科修士課程
春セメスター入学Ⅱ期

外国語（英語）
【解答例】

問 1

- ①創造性を定義する際に価値が重要な部分を担うべきという考えに伴って私が見ている関連問題は、人は死後に創造的になりうる、あるいは非創造的になりうると認識することは、私達は決して創造性に関する心理学的研究を実行することができないということを意味する、という点である。
- ②例として、絵画における創造性に関わる思考過程または人格要素を私達が研究したいとしよう。
- ③私達は誰を研究すべきか？
- ④手始めとして、その人の作品がその分野において重要とみなされている生存している画家を研究することができるだろう。
- ⑤私達はそれを研究し、誰かを創造的な画家ならしめる重要な要因に関する何等かの結論を引き出したとしよう。
- ⑥しかし、10年以内にそのような画家はもはや支持されていない。つまり、彼らの作品はもはや価値はないとしよう。つまりこれは、もし我々の定義における価値を用いるとすれば、彼らはもはや価値はないことを意味する。
- ⑦それゆえ、10年前の我々の結論はもはや創造性とは無関係である。
- ⑧私達は現在創造的であると割り当てられている画家の特性を研究しなければならず、それは芸術的創造性に関する科学的な理解が考慮される範囲における開始時点に常に戻りうることを意味する。
- ⑨議論を進めるために、創造的であるとこれまでみなされてきた死去してすでに長い画家たちの人生、創作手法、人格について我々は情報を持っていると仮定して、このような画家たちを研究することで、この問題を回避しようとするかもしれない。
- ⑩しかし、たとえ死後 100 年、あるいは 200 年、500 年経ち、そのすべての期間において彼または彼女の作品が肯定的に評価されているとしても、次世代が彼ら・彼女らの作品を評価するという保証はない。

問 2

死後長い間評価されていなかった芸術家がある時点で評価されること